

JEAS

新制度がスタート

科学保安講習会 保安警備基礎講習



青柳PJリーダー

工業会JEAS（稲本義範会長）は、JEAS推奨顔認証システムを使って効果的かつ安全に保安業務を遂行できるようにする等を目指した新制度「第1回科学保安講習会」と事前「保安警備」基礎講習を立ち上げた。

6月に行われた総会および講演会で科学保安講習プロジェクトの青柳秀夫プロジェクトリーダーは新制度について次のように説明した。

万引犯人を大別すると、職業型と素人型の二通りに分けられ、素人型の常習犯人は日常

必要な食材などを同一店舗で万引を繰り返しており、保安員が捕捉排除できるケースが多い。しかし、職業型の転売目的、窃盗集団は短時間・大量・高額・広域で犯行に至る例が多く、警戒が難しいのが現状だ。

科学保安とは、JEASが推奨認定した最高レベルの顔認証システムを活用し、窃盗集団の顔を登録、類似した人物の来店を早期に認識し犯行の未然防止を行う保安警備を目指す。

それでも万引を敢行してくる人物は、保安

員が警戒態勢を取り、犯人を捕捉（現行犯逮捕）する。さらに東南アジア系犯罪グループのように組織的広範囲的な窃盗団には警察力の行使が必要になっており、犯罪の立証のためには現場を担う科学保安員が日頃からデータ分析力を養っておく必要がある。

昨今はネットオークションやフリマアプリ、フェイスブックなどのSNSでの情報は万引犯行を助長する時代である。万引品が容易にそれら転売サイトで取引される前に、店舗側で万引が出来ない環境作りを行なっておくことは店舗の安全を守る警備員の使命だ。その使命を真にまっとうするために科学保安講習プロジェクトのプロジェクトリーダーを引き受けた。

科学保安講習会プロジェクトは、カメラ画像を構成する顔認証システム開発メーカーと技術力に長けた保安員と

施設警備員が最新情報を学ぶプロジェクトだ。

次世代を担う科学する保安警備員を育成するために、JEAS各社と個人情報保護という大前提を担保しながら、警備業務の飛躍的な生産性向上を目指した科学保安講習会を

10月22（金）に開催する予定である。

「第1回科学保安講習会」概要

日時 10月22日（金）13時～17時

会場 YOTSUY A TOWER 7階 高千穂交番（粉）セミナールームまたは Teams 参加

対象者 保安警備、施設警備業務、防犯・総務系業務、LPサポーターに関わる方々。

https://www.jeas.or.jp/pdf/20210603-2.pdf

事前「保安警備」基礎講習

保安警備業務の手引 第2版 講習会スケ

ジュール

日時 9月17日（金）14時～16時にオンライン Teamsで開催。

必須テキスト「保安警備業務の手引 第2版注文書（Excel）」

詳細 https://www.jeas.or.jp/pdf/20210603-3x1s